

2025年度
(令和7年度)

生徒募集要項



学校法人 ^{くのり}九里学園
浦和実業学園中学校
＜中高一貫部＞

〒336-0025

埼玉県 さいたま市 南区 ^{ふそう}文蔵 3-9-1

【TEL】 048-861-6131 (代表) 【FAX】 048-861-6132
【URL】 <http://www.urajitsu.ed.jp/jh/>

目 次

2025 年度（令和 7 年度）入試 生徒募集要項	1
入試日程などの早見表	2
時間割	4
受験料・出願方法	5
インターネット出願の概要	6
受験上の注意など・合否判定	7
合格発表・入学手続	8
特待生制度・学費	9
出願から入学式までの日程	10
各教科の出題に関して	11
出題の意図と結果 2024 年度入試	12
2024 年度（令和 6 年度）入試 結果データ	14

【学校生活について】※学校案内の補足説明

(1) パンフレット p2・p3「英語イマージョン」などについて	16
(2) パンフレット p4・p5「行事」について	17
(3) パンフレット p8「補習」などについて	18
(4) パンフレット p9「海外大学進学支援プログラム SAP (Study Abroad Plus)」・ 「大学合格実績」などについて	21
(5) パンフレット p10「部活動」について	22
(6) パンフレット p10「制服」について	24
(7) パンフレット p11「施設」などについて	25
(8) パンフレット p11「校訓」などについて	26
(9) その他	28
(10) 2024 年度校舎配置図	29
(11) 生徒に関する各種データ（中学校）	30

2025年度(令和7年度)入試 生徒募集要項

募集人員

80名（男女）

出願資格

- 2025年3月（令和7年3月）小学校卒業見込みの男女。
- 本校の教育方針に賛同し、学校生活に対する意欲を持ち、高等学校卒業後は大学進学を志す者。

試験会場

浦和実業学園中学校・高等学校

J R 京浜東北線・武蔵野線「南浦和駅」西口下車（改札出て右）線路沿いを東京方面へ向かって徒歩14分

※校内に駐車場はありません。また近隣のコンビニエンスストア・スーパーマーケット・スポーツジムには絶対に駐車しないでください。

試験日

時間割は4ページをご覧ください。

第1回＜午前＞特待入試	2025年 1月 10日(金)	8:30 集合
第1回＜午後＞特待入試	2025年 1月 10日(金)	14:00 集合
第1回適性検査型入試※	2025年 1月 10日(金)	14:00 集合
第2回＜午前＞特待入試	2025年 1月 12日(日)	8:30 集合
第2回＜午後＞特待入試	2025年 1月 12日(日)	14:00 集合
英語入試	2025年 1月 17日(金)	8:30 集合
第2回適性検査型入試	2025年 1月 19日(日)	8:30 集合
第3回入試	2025年 1月 25日(土)	8:30 集合

※今年度は日にち、時間とも昨年度と異なっておりますので集合時間にご注意ください。

試験科目

4科型	国語 (50分100点) 算数 (50分100点) 理科 (30分 50点) 社会 (30分 50点)	第1回＜午前＞特待入試
		第2回＜午前＞特待入試
		第3回入試
2科型	国語 (50分100点) 算数 (50分100点)	第1回＜午後＞特待入試
3科型	国語・算数 (2科あわせて50分100点) 英語 (50分100点)	第2回＜午後＞特待入試
適性型	適性検査Ⅰ (作文型) 50分100点 適性検査Ⅱ (科目複合型) 50分100点 大問①30点・大問②40点・大問③30点 ※第2回適性検査型入試のみ 適性検査Ⅲ (数理思考型) 50分100点 大問①50点・大問②50点	第1回適性検査型入試
		第2回適性検査型入試
英語型	筆記 (リスニング・英語記述) 面接 (英語による面接)	英語入試

入試日程等の早見表

入試回	入試日	募集人員	昨年度 合格者数	(内 特待Aでの 合格人数)	科目・配点(時間)	
				(内 特待Bでの 合格人数)		
第1回 ＜午前＞ 特待入試	1月10日 (金) 午前	15名	312名	(A:44名)	300点 ＜4科＞	国語 100点 (50分)
						算数 100点 (50分)
				(B:92名)		理科 50点 (30分)
						社会 50点 (30分)
第1回 ＜午後＞ 特待入試	1月10日 (金) 午後	15名	289名	(A:31名)	200点 ＜2科＞	国語 100点 (50分)
				(B:45名)		算数 100点 (50分)
第1回 適性検査型 入試	1月10日 (金) 午後	10名	363名	(A:21名)	200点 ＜2科＞	適性検査Ⅰ 100点(50分)
				(B:49名)		適性検査Ⅱ 100点(50分)
第2回 ＜午前＞ 特待入試	1月12日 (日) 午前	10名	132名	(A:11名)	300点 ＜4科＞	国語 100点 (50分)
						算数 100点 (50分)
				(B:21名)		理科 50点 (30分)
						社会 50点 (30分)
第2回 ＜午後＞ 特待入試	1月12日 (日) 午後	10名	56名	(A:6名)	200点 ＜3科＞	国語・算数 100点(50分) 2科あわせて
				(B:9名)		英語 100点 (50分) ※注
英語入試	1月17日 (金) 午前	5名	15名	(A:2名)	150点	筆記 100点 (50分)
				(B:3名)		面接 50点 (10分程度)
第2回 適性検査型 入試	1月19日 (日) 午前	10名	411名	(A:57名)	300点 ＜3科＞	適性検査Ⅰ 100点(50分)
						適性検査Ⅱ 100点(50分)
				(B:112名)		適性検査Ⅲ 100点(50分)
第3回入試	1月25日 (土) 午前	5名	59名	(A:1名)	300点 ＜4科＞	国語 100点 (50分)
						算数 100点 (50分)
				(B:13名)		理科 50点 (30分)
						社会 50点 (30分)

※注

- 英検の取得状況によって次の通り「みなし得点」を認めます。
5級：50点 4級：60点 3級：70点 準2級：80点 2級：90点 準1級：100点
- 「英語・みなし得点」と当日受験の英語の得点を比較し、得点の高い方を採用します。
- 英検の取得級は準2級以上は小学校1年次以降、3・4・5級は小学校4年次以降に取得したものとします。

願書受付 【インターネット出願のみ】	合格発表		入学手続 期間
	インターネットサイト	校内掲示	
12月1日(日) 10:00～ 1月10日(金) 2:00am	1月10日(金) 22:00～ 2月10日(月) 15:00	1月11日(土) 10:00～15:00	各回ともインターネットサイトで決済後、合格発表日より2月10日(月) 15時までの期間に 必ず本校にお越しください。 (詳細は8ページをご覧ください)
12月1日(日) 10:00～ 1月12日(日) 2:00am	1月12日(日) 22:00～ 2月10日(月) 15:00	1月14日(火) 10:00～15:00	
12月1日(日) 10:00～ 1月17日(金) 2:00am	1月17日(金) 22:00～ 2月10日(月) 15:00	1月19日(日) 10:00～15:00	
12月1日(日) 10:00～ 1月19日(日) 2:00am	1月21日(火) 10:00～ 2月10日(月) 15:00	1月21日(火) 10:00～15:00	
12月1日(日) 10:00～ 1月25日(土) 2:00am	1月25日(土) 22:00～ 2月10日(月) 15:00	1月27日(月) 10:00～15:00	

4. 「英語・みなし得点」の利用について

【希望する場合】本校のインターネットサイトの出願サイトより「2025年度(令和7年度)第2回〈午後〉特待入試『英語・みなし得点』申請書」をダウンロードし、必要事項を明記の上、受験票を同封し12月1日(日)～1月9日(木)〔消印有効〕までにご郵送ください。詳細は申請書をご覧ください。

【希望しない場合】当日受験の英語の得点を採用します。

時 間 割

開門・受付開始前に校内に入ることはいけませんので来校が早すぎないようにしてください。

4 科型入試 時間割 (第 1・2 回午前、第 3 回)			
開門・受付開始		7 : 45 ~	
集 合		8 : 30	
諸 注 意	20 分	8 : 40 ~	9 : 00
国 語	50 分	9 : 00 ~	9 : 50
算 数	50 分	10 : 10 ~	11 : 00
理 科	30 分	11 : 20 ~	11 : 50
社 会	30 分	12 : 00 ~	12 : 30

2 科型入試 時間割 (第 1 回午後)			
開門・受付開始		13 : 15 ~	
集 合		14 : 00	
諸 注 意	20 分	14 : 10 ~	14 : 30
国 語	50 分	14 : 30 ~	15 : 20
算 数	50 分	15 : 40 ~	16 : 30

適性検査型入試 時間割 (第 1 回)			
開門・受付開始		13 : 15 ~	
集 合		14 : 00	
諸 注 意	20 分	14 : 10 ~	14 : 30
適性検査Ⅰ	50 分	14 : 30 ~	15 : 20
適性検査Ⅱ	50 分	15 : 40 ~	16 : 30

3 科型入試 時間割 (第 2 回午後)			
開門・受付開始		13 : 15 ~	
集 合		14 : 00	
諸 注 意	20 分	14 : 10 ~	14 : 30
国語・算数	50 分	14 : 30 ~	15 : 20
英 語	50 分	15 : 40 ~	16 : 30

適性検査型入試 時間割 (第 2 回)			
開門・受付開始		7 : 45 ~	
集 合		8 : 30	
諸 注 意	20 分	8 : 40 ~	9 : 00
適性検査Ⅰ	50 分	9 : 00 ~	9 : 50
適性検査Ⅱ	50 分	10 : 10 ~	11 : 00
適性検査Ⅲ	50 分	11 : 20 ~	12 : 10

※適性検査Ⅲは 1 / 19 の第 2 回適性検査型入試のみで実施します。

英語入試 時間割			
開門・受付開始		7 : 45 ~	
集 合		8 : 30	
諸 注 意	20 分	8 : 40 ~	9 : 00
筆 記	50 分	9 : 00 ~	9 : 50
面 接	10 分程度	10 : 00 ~	

※面接は受験番号順に実施しますので、最後の組は昼過ぎに終了となることがありますので予めご了承ください。

受験料

※1回のみの受験を「第1回入試の受験」と区別するために、ここでは「単数回受験」と記します。

単数回
複数回

20,000円
25,000円

- (1) 同じ試験日の＜午前＞と＜午後＞の両方を受験する場合は「単数回」として扱い、同時に申し込んだ場合「20,000円」で受験できます。
ただし、午前(午後)入試出願時に20,000円を納めた後、午後(午前)入試を追加すると追加受験料5,000円が必要になります。
- (2) インターネット出願で手続き上ミスがあっても、一度納められた受験料は返還いたしません。特にクレジットカード決済の場合はご注意ください。
- (3) 受験料の支払方法により、事務手数料が異なります。(手数料はすべて受験生の負担になります。)
- (4) 追加受験をする場合は出願サイト上で追加する受験回を指定し、それぞれの受験回の願書受付期間に受験料を払い込んでください。
初回に20,000円を支払った場合の追加受験料は5,000円ですが、初回に25,000円を支払った場合は追加受験料は不要です。
- (5) 追加受験でも受験番号は同じです。

出願方法

本校ホームページより、「mirai-compass」のインターネット出願サイト（下図参照）に入り、出願期間内に手続きをしてください。
(出願締め切りは各試験実施日の2:00amです。期限までに必ず受験料の支払いを済ませてください。受験料の払い込みがないと出願が無効になります。)

- (1) 出願サイト上でメールアドレスの登録をお願いします。
- (2) 登録したアドレスに届いたメールから出願サイトにアクセスし、パスワードを設定します。
- (3) 出願に関するデータを出願サイト上で入力します。
- (4) 受験料の支払い方法を選択し、必ず期間内にお支払いください。
- (5) 自宅等のプリンターでA4用紙(カラー・モノクロどちらでも可)で横長に指定し試験回ごとに「受験票」「受験カード」等を印刷してください。
- (6) 該当入試回の「受験票」「受験カード」を試験当日切り離してお持ちください。「受験カード」は試験会場で監督者が回収します。(受験票は入学手続き時まで必要です。)
- (7) 顔写真を出願サイト上にアップしない場合は、全ての回の「受験カード」に写真(4×3cm)を貼付して試験会場で提出してください。

受験アンケート

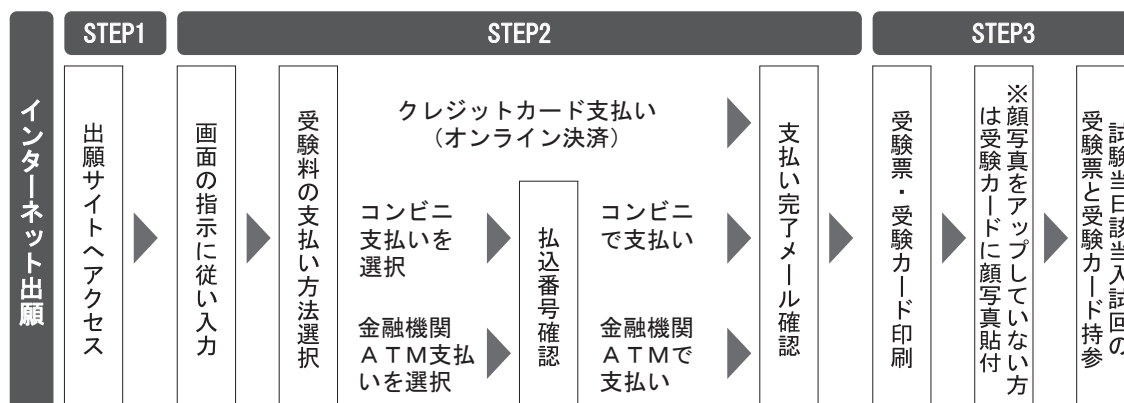
可否には関係ありませんので、差し支えない範囲で記入してください。
※受験生の兄弟が本中学校の在学・卒業生の場合、必ず該当箇所の質問にお答えください。

受験票

全ての回で同じ受験番号を使用します。追加受験の場合も同じです。
受験票は「受験カード」とともに受験するたびに印刷してください。(A4サイズ横長)
紛失の場合は、受験前に必ず再出力してください。

小学校からの書類

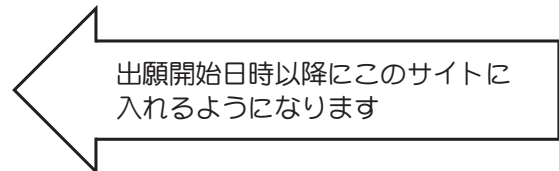
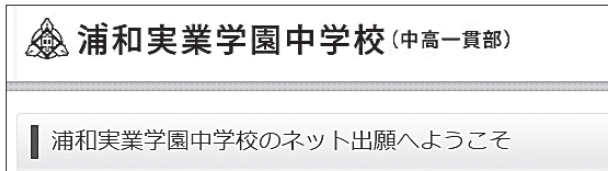
出願時に調査書や報告書などの書類の提出は不要です。入学手続き後、手続き時に本校よりお渡しする「入学承諾書」をお住まいの地区の教育委員会にご提出ください。各自治体によって提出先が異なる場合がありますので、Webサイトで「私立学校等の就学に関する手続き」などをご入力の上、ご確認ください。また、出身小学校からは法令に定められた諸書類を本校宛てに送付していただきます。



インターネット出願の概要

1. メールアドレスの登録

あらかじめ、「@e-shiharai.net」からのEメールが受信できるようにメールの設定します。
メールアドレスの登録をしますと、数秒後にはそのアドレスに自動的にメールが届きます。
URL 付メールのため、「迷惑メール」フォルダに入ってしまう、受信していないと勘違いする場合がありますのでご確認ください。
また、携帯メール等でパソコンからのメールを拒否している場合は届きません。
※出願開始日時以前はイベント予約などしかできませんが、その際に登録したメールアドレスとパスワードを使用して出願ができますので、ぜひイベントにご予約ください。



2. 出願の手順

あらかじめ登録したメールアドレスとパスワードを入れてログインします。

step 1 入試区分選択

中学校入試を選び「次へ」をクリックします。(→Step 2へ)

step 2 出願情報入力

「必須」と書かれている項目は「願書」情報です。必ずお答えください。受験アンケートに関する項目が多くお手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。記入後「試験選択画面へ」をクリックします。

step 3 試験入力

先に試験日を選びます。その後、試験科目を選ぶようになります。複数の試験がありますので、科目を選ぶ際には必ずご確認ください。

複数回受験の場合は、上記の項目を1回ずつ指定して「選択」ボタンを押し、また上の試験日・試験科目の選択を繰り返します。25,000円の受験料ですべての回が受験できます。

step 4 お支払い方法の入力

入試区分、試験名、試験日、および受験料・検定料を確認の上、支払い方法を選び、「確認画面へ」を押してください。支払い方法の選択後、次の画面で事務手数料が表示されます。支払い方法により事務手数料が異なりますので、事務手数料を確認して手続きをしてください。

事務手数料は受験者の負担になります。(→Step 5へ)

step 5 出願情報の確認

入力されたすべてのデータの確認が終わりましたら、最後に4つの項目、志願者の氏名、志願者の生年月日、住所、その他申込内容について確認をして、四角のチェックボックスにチェックを入れてください。

その後「上記内容で申し込む」をクリックします。

受験上の注意など

持ち物	受験票・受験カード・筆記用具（鉛筆またはシャープペン・消しゴム・定規）・軽食（必要な場合） ※受験票・受験カードは該当入試回のもを間違えずにお持ちください。 ※ラインマーカーなど鉛筆・シャープペン以外の筆記用具を用いて解答はできません。 ※定規は使用しても構いませんが、三角定規・コンパス・分度器は使用してはいけません。 ※「上履き」は必要ありません。
受験上の注意	(1) 受験票を忘れた場合、試験当日の朝に事務室にて、再交付を受けてください。（紛失の場合は受験前に再出力をお願いします。） (2) 軽食は必要に応じてお持ちください。校内で昼食を摂る場所もあります。ただし、食堂は営業していません。また、弁当類の販売もありません。 (3) 集合時間までに、試験場へ入室してください。 (4) 公共交通機関の遅延など、止むを得ない理由で遅刻した場合、別会場にて別時程で試験を受けられます。あわてずに安全に留意してお越しください。 (5) 個人的な理由で遅刻した場合、試験時間内であれば途中入室を認めますが、残り時間で解答してください。試験時間の延長はしません。 (6) 受験票・受験カード・筆記用具以外のものは机の上に置かないでください。 ※筆箱は机の上に置いてかまいません。 (7) 下敷きは使用できません。 (8) 計算・辞書機能などのついた時計、スマートウォッチは使用できません。 (9) アラーム付きの時計は、機能を解除しておいてください。 (10) 携帯電話は電源を切っておいてください。 (11) 試験中、トイレに行きたくなったり、気分が悪くなったりしたら、遠慮なく監督者に伝えてください。 (12) 保健室受験を希望する場合は、会場案内の教員にお声掛けください。 (13) 試験問題は持ち帰ることができます。
保護者のみなさまへ	(1) 保護者の方は当日控室で試験終了までお待ちいただけます。上履きは不要です。試験終了後は受験生を所定の場所に誘導し、保護者の方との引き合わせを行います。 (2) 保護者控室は複数あり、午前・午後両方の入試を受験するため昼食を摂ることができます。 (3) 入試当日、天候や交通機関の大幅な乱れにより試験開始時刻を変更する場合は、本校ホームページおよび出願時登録のメールにてご連絡します。 (4) 本校の午後入試の集合時刻は14時ですが、試験開始時刻は14：30ですので、14：20までに試験会場に入室できれば通常通り受験できます。（南浦和駅に14時前に到着すれば、徒歩でも20分あれば試験会場に到着できます。） (5) 試験会場への入室は全入試回とも受験番号順ではなく当日の受付順ですが、1／10・1／12両日とも、午後に他校受験をされる方を優先して12：40頃に試験会場の外に誘導しますので、徒歩で13時には南浦和駅に到着できます。 (6) 各試験後に保護者控室に試験問題を掲示します。 (7) 駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。 (8) 近隣の商業施設（コンビニ・スーパーマーケット・スポーツジムなど）への駐車は多大なご迷惑となるため、絶対におやめください。

合否判定

留意点	(1) すべての入試について「総合点」で判定しますので、基準点（足切り）はありません。 (2) 第1回午後入試以降の合否判定において、複数回受験の受験生が合格ラインより下位の一定の範囲内にあるときには、合格とすることがあります。（複数回受験者の優遇） (3) 英語入試以外では面接は実施しません。全ての入試回において、筆記試験中に受験態度に落ち着きがなく、不正行為等に疑われるような場合は、得点にかかわらず不合格の対象となりますのでご注意ください。
参考	「『過去問題』で何割ぐらい得点できれば合格できますか？」とよくご質問があります。受験者数と受験者平均点によって合否ラインは変動しますが、競争倍率が1.5～1.8倍ですので受験者平均点は取るようにしてください。昨年の受験者平均点はp14の入試結果をご参照ください。

合格発表

発表方法	(1)「インターネットサイト」および「本校掲示」で発表します。 (2)合格発表サイトは発表直後、アクセス集中により一時的に閲覧しにくくなる場合があります。その際は時間をおいて再度アクセスしてください。 (3)合格発表の時刻になっても、古いページのままだになっている場合、「リロード」「再読み込み」「最新の情報に更新」など操作を行うと表示されます。
合格発表サイトでの表示メッセージ	合格区分によって、次のように表示されます。 【学業特待生A】「合格おめでとうございます 学業特待生Aに選抜されました」 【学業特待生B】「合格おめでとうございます 学業特待生Bに選抜されました」 【一般合格】「合格おめでとうございます」
発表日時	p 3 の早見表をご覧ください。
合格証書	(1)合格証書は合格されたすべての試験回についてご自身で印刷できます。本校窓口での、合格証書のお渡しはありません。(受験票の印刷と同じ手順です。) (2)合格発表サイトの下方に「入学手続」と「通知書」の2つのボタンがあります。この「通知書」をクリックし、開いたpdfファイルをご自身で印刷してください。
得点開示	(1)得点開示は、第3回入試以外は全員に、第3回は不合格者のみに行います。 すべて、インターネットによる合格発表の際、備考欄に記載されていますので、受験生各自で、IDとパスワードを入れて、開示期間内にご確認ください。 (2)個人情報保護の観点から、窓口や電話でのお問い合わせにはお答えしかねます。 ※得点開示の例 「午前入試」国語 48 算数 43 理科 28 社会 32 [国算は100点満点、理社は50点満点での本人得点] 「第1回適性検査型」(I)59 (II 1)28 (II 2)20 (II 3)21 [(1)は適性 I で100点満点、適性 II は大問ごとに(II 1)30点満点、(II 2)40点満点、(II 3)30点満点での本人得点]
補欠合格	補欠合格はありませんが、手続状況によって繰り上げ合格を出すこともあります。 対象者には2月10日夕方以降にご連絡します。

入学手続

入学手続の流れ	☆入学手続期間内に必ず本校にお越しください。 (1)合格発表画面から手続画面に進み「入学手続」をクリックしてください。 (2)入学手続金の支払いをしてください。(特待Aは0円決済です。) ※入学の意思がないのに誤って入学手続をクリックしますと、後日、入学辞退書等の手続が必要になる場合がありますので十分ご注意ください。 (3)受験票と入学手続金の納入済を示す書類をお持ちの上、ご来校ください。 ⇒本校担当者より、入学にあたっての詳しい説明をいたします。
入学手続期間	(1)各回とも「合格発表日」より「2月10日(月)」までの平日にお取り扱いします。 (2)お取り扱いする時間は以下の通りです。 月曜日～金曜日 10:00～16:00 但し、2月10日(月)は15:00まで ※土曜・日曜・祝日と本校の入試日はお取り扱いできません。 (3)2月10日(月)にご来校した場合、当日うちょう銀行でのお手続きが必要となりますので、お時間に余裕をもってお越しください。
延納について その他	(1)延納手続・延納金はありません。 (2)入学手続後、入学を辞退した場合は、入学手続時納入金のうち、入学金以外は一定期間後に返還いたします。

特待生制度

学業特待生 A	【対象】すべての入試回（但し、第3回入試は若干名） 【目安】本校受験者における入試成績で第2回＜午後＞特待入試は合計得点の80%程度。それ以外の試験回は概ね偏差値65以上。 【特典】入学手続時納入金の免除および学費相当額（32,500円）の補助 ※原則3年間ですが、入学後の成績が低下した場合、取り消すことがあります。また高校進学時の学業特待生Aは再度選考いたします。
学業特待生 B	【対象】すべての入試回（但し、第3回入試は若干名） 【目安】本校受験者における入試成績で第2回＜午後＞特待入試は合計得点の75%程度。それ以外の試験回は概ね偏差値60以上。 【特典】入学金の免除 ※高校進学時の学業特待生Bはありません。

※英語入試は上記の目安とは異なりますが、成績優秀者を学業特待生A・学業特待生Bの対象としています。
 ※合格者人数、合格基準点など昨年度の入試結果データをp14・15に掲載していますので参考にして下さい。

学 費

入学手続時	382,500円 【内訳】入学金230,000円／施設設備費120,000円／維持費32,500円
毎月の納入金	57,100円 【内訳】学費32,500円／諸会費1,600円／積立金23,000円 ※「学費」とは、「授業料」「実験実習費」などを合計したものです。 ※上記「諸会費」「積立金」は2024年度の実績を参考にしておりますので、今後変更する場合があります。予めご了承ください。 ※「積立金」とは、①教育旅行やハワイ短期留学など各種行事、②実力テストなどの教材、③タブレット型端末や学びPlusの利用などにかかる費用を合計して月割りにしたものです。
その他	(1) 手続後、制服教材等販売日までに諸費用21,070円及び九里育英振興会・育英基金（任意 1口20,000円）を納入していただきます。 (2) 2・3年進級時には施設維持費など50,070円を納入していただきます。 ※上記(1)(2)の金額は、2024年度の実績を参考にしておりますので、今後変更する場合があります。予めご了承ください。 (3) 制服・体育着・カバン・補助教材などの費用が別途かかります。昨年度の資料を後述しておりますのでご参照ください。 (4) 受験生の兄弟姉妹が本中学校に在籍、または卒業している場合、出願時に登録していただくと、入学金230,000円が免除になります。また、受験生の父母、兄弟が浦和実業学園高等学校を卒業、または在籍している場合、入学予定者説明会の終了時に「入学金の減額申請」をしていただくと、お支払いいただいた入学金のうち130,000円を後日、授業料の引き落とし口座に返金いたします。
高校進級時の学費など（参考）	2024年度の実績は以下の金額でした。今後変更する場合がございますので予めご了承ください。 ・入学手続時272,500円 【内訳】入学金100,000円／施設設備費140,000円／維持費32,500円 ・毎月の納入金59,500円 【内訳】学費32,900円／諸会費1,600円／積立金25,000円 (1) 入学手続後、制服教材等販売日までに諸費用30,620円（中高協会生徒負担金・日本スポーツ振興会センター負担金など）及び九里育英振興会・育英基金（任意・1口20,000円）を納入いただきます。 (2) 5・6年生への進級時に年1回諸費用56,430円をご負担いただきます。

* 個人情報の取り扱いについて

受験生および保護者の皆様よりご提供いただきました個人情報は、下記のとおり入学に係わる運営、事務手続にのみ使用させていただきます。

- ①入試に関する諸連絡 ②入学試験の実施 ③成績結果による可否の判定 ④入学手続き
 ⑤上記に付帯する関連業務

なお、個人情報は第三者へ提供することはいたしません。

出願から入学式までの日程

12月	1日（日）	全入試区分インターネット出願開始（10：00～） 第2回〈午後〉特待入試「英語」みなし得点申請書郵送開始
1月	9日（木）	第2回〈午後〉特待入試「英語」みなし得点申請書郵送締切（必着）
	10日（金）	第1回〈午前・午後〉特待入試・第1回適性検査型入試出願締切（2：00a.m.） 第1回〈午前・午後〉特待入試・第1回適性検査型入試 第1回〈午前・午後〉特待入試合格発表（インターネットサイト 22:00～）
	11日（土）	第1回〈午前・午後〉特待入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00）
	12日（日）	第1回適性検査型入試合格発表（インターネットサイト 22：00～） 第2回〈午前・午後〉特待入試出願締切（2：00a.m.） 第2回〈午前・午後〉特待入試 第2回〈午前・午後〉特待入試合格発表（インターネットサイト 22:00～）
	14日（火）	第1回 適性検査型入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00） 第2回〈午前・午後〉特待入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00）
	17日（金）	英語入試出願締切（2：00a.m.） 英語入試 英語入試合格発表（インターネットサイト 22：00～）
	19日（日）	英語入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00） 第2回適性検査型入試出願締切（2：00a.m.） 第2回適性検査型入試
	21日（火）	第2回適性検査型入試合格発表（インターネットサイト 10：00～） 第2回適性検査型入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00）
	25日（土）	第3回入試出願締切（2：00a.m.） 第3回入試 第3回入試合格発表（インターネットサイト 22：00～）
	27日（月）	第3回入試合格発表（校内掲示 10：00～15：00）
2月	10日（月）	全入試回合格発表期間終了（インターネットサイト 15：00 まで） 全入試回合格発表期間終了（15：00 まで） ※入学手続きに関しては8ページをご確認ください。
	11日（火・祝）	教科書・制服販売（男子9：00～・女子11：00～本校にて） ※時間は目安です。詳細は後日お知らせします。
3月	15日（土）	入学予定者説明会（新入生・保護者同伴で9：00～本校にて）
4月	10日（木）	入学式（さいたま市文化センター）

各教科の出題に関して

教科	大問数	主な内容	該当入試回							
			第1回 〈午前〉 特待入試	第1回 〈午後〉 特待入試	第1回 適性 検査型 入試	第2回 〈午前〉 特待入試	第2回 〈午後〉 特待入試	英語 入試	第2回 適性 検査型 入試	第3回 入試
国語	3	ことばの知識・説明的文章、物語的文章などの読解	○	○		○				○
算数	4～5	計算・一行問題・図形・割合・比	○	○		○				○
国語・算数	国語：2 算数：2	国語：ことばの知識・説明的文章などの読解 算数：計算・一行問題					○			
理科	4	地学・生物・化学・物理の各範囲	○			○				○
社会	3	地理・歴史・公民の各範囲	○			○				○
英語	2～3	リスニングを含む英語・日本語による英検4級以上の選択問題 記述なし					○			
英語筆記	4	英語リスニング・英作文を含む英検3級以上の選択問題 記述あり						○		
面接		英語による面接						○		
適性検査Ⅰ	3	文章を読解・考えを論理的に表現（400字程度）			○				○	
適性検査Ⅱ	3	算数・社会・理科の融合問題。 資料を読み、論理的に表現			○				○	
適性検査Ⅲ	2	算数・理科を中心とした思考力や表現力を見る問題							○	

出題の意図と結果 2024年度入試〔4科型・2科型〕

【国語】

知識分野

漢字の「読み」「書き」については、小学校で習う教育漢字から出題しています。採点の際、「とめ・はね・はらい」は許容としています。慣用句・ことわざ・故事成語など語句に関する問題は、その言葉の使い方も含めて学習するようにしてください。昨年度、敬語の問題は全体的な問題量を考慮し、出題しませんでした。

説明的文章

例年通り長めの文章だったかと思います。また資料の読み取りや複数の出典の文章を読み比べる回もあり、戸惑ったかもしれません。今後もこの傾向は続きます。説明的文章の読解では、スピーディーかつ正確に情報を読み取る力が求められます。大問全体で30点前後の配点ですが、7割は目指したいところです。

文学的文章

比較的長めの文章を使用しています。問題構成は登場人物の心情を読み取ることを主眼に置いています。文学的文章では、行動や表情といった「目に見えるもの」から、心情という「目に見えないもの」を理解できるかが大切です。このような能力は、国語の問題という枠組みを超えて、日常生活でも発揮されるものと考えています。学校生活に関わる重要なものとして位置づけているため、受験生の言葉で説明してもらいたいという思いがあり、記述問題として出題しています。大問全体で30点前後の配点で、60～80字の記述問題が10点前後を占めます。可否を分ける重要な箇所であることは間違いありません。しっかり対策しておきたいところです。

【算数】

第1問

分数、小数、括弧を含めた四則演算の計算力を図る問題です。算数の得点源となる問題で、複雑な計算はありません。問題の中には工夫すると簡単になる計算問題が含まれることもあります。全ての問題を早く、正確に計算できることが大切です。

第2問

特殊算の小問を集めた問題です。特殊算は「つるかめ算」、「年齢算」、「仕事算」、「旅人算」など基本問題を幅広く出題しています。どの問題も基本知識で解けるので、特殊算は一通り解き方の確認をしておくことが必要です。第2問も算数の得点源の問題です。苦手な特殊算はないようにしておきましょう。

第3問～第6問

「距離・速さ・時間」、「数の性質」、「図形の面積・長さ・角度」、「グラフ」などの応用問題です。各問題とも小問(1)、(2)、(3)のように分かれています。(1)は問題を解く際の準備、手がかりになっていることもあります。応用問題でも解ける問題は(1)の1つでも答えるという姿勢が大切です。

【理科】

「地学」・「生物」・「化学」・「物理」の各分野より大問1題ずつを出題する構成となっています。今年度も四つの分野全てにおいて、小学校で履修する内容を扱いました。出題の傾向は、知識を問うものから、思考力を問うものまで、幅広く出題しています。思考力を問うものについての対策としては、文章読解力やグラフ・表の分析力を身につけておくことが必要です。また、文章で説明をする問題も出題されました。「何がどうなったから、この結果になった。」というように、主語などを明確にした具体的な表現が必要になりました。水溶液の濃度に関する基礎計算などは、身につけておいてほしいところです。日頃から知識だけでなく、その数値がどのように導き出されたのか考えて学んでいれば解きやすかったと思います。今年度の物理では知識だけではなく思考力がより試されたと思います。知識を問うものにつきましては、教科書レベルの基礎事項を確実に抑えておいてください。理科の試験では四つの分野を内容、点数ともまんべんなく出題しています。1つの分野に時間をかけてしまうと解答時間が不足してしまうのでどの分野が自分にとって解きやすいのかを早めに判断しておくことは必要かと思います。

【社会】

各回において、「地理」「歴史」「公民」の3分野それぞれ独立した問題形式でした。

「地理」では、地形図を中心に各都道府県の特徴や日本の産業について幅広く出題しました。地形図の対策を十分にしている受験生は得点源になっていました。ニュースなどで話題になっている地域については、日頃から関心を持っておくといいでしょう。

「歴史」では、古代から近現代に至るまで幅広く出題しました。基本的な事象について、正確に内容を抑えている受験生にとっては得点源になっていました。基本的な歴史的事象や人物について、年表などにまとめて整理するといいでしょう。

「公民」では、時事問題に絡めて、憲法、外交・安全保障などに関する問題を出題しました。日頃から世の中の出来事をどれだけ正確につかめているかを図るために出題しました。世の中の動きに興味や関心を持って生活するといいでしょう。

出題の意図と結果 2024年度入試〔適性検査型・英語〕

【適性Ⅰ】

第1回は「ことわざ」をテーマにした問題でした。穴埋め形式でことわざを完成させたり、ことわざの意味を問う知識問題ではなく、1つのことわざで異なる2つの意味を持つことわざや、「二度あることは三度ある」と「三度目の正直」のように正反対の意味を持つことわざ、外国語のことわざなど様々な視点で「ことわざ」にアプローチした問題を出題しました。400字作文は指定されたことわざから1つ選び、体験を踏まえて、そのことわざについてどう思うかという問題でした。当然ながら、ことわざの正しい意味を踏まえて書くわけですが、そもそもことわざの意味を正しく把握できていないと思われる解答も散見されました。

第2回は「鉄道」をテーマにしました。過去、本校の適性検査型入試では「鉄道」に関する問題を出題したことが何度かありましたが、久々の出題となりました。説明会ではかなりヒントを出していたので、説明会に参加していた人はよくできたのではないのでしょうか。運営の厳しい地方の路線を主な題材に、数種類の新聞記事と会話文を読みながら解答していくというものでした。それなりの分量の資料を読む必要があったので普段から新聞などを読みながらいる人は有利だったかもしれません。地方の様々な取り組みを紹介しつつ、滋賀県などが導入を検討している「交通税」について400字作文で意見を書いてもらいました。「交通税」を推進する担当者になったと仮定し、反対意見を想定しつつ、どう説得するかという問題でした。この前提にしっかり従って書いていることが重要です。

【適性Ⅱ】

大問1は算数分野です。第1回は「場合の数」を、第2回は「図形」をテーマにした問題でした。誘導問題を最大限に生かし、正確に計算できたかどうか。大問2は社会分野です。写真や地図、資料データなどから情報を読み取って自分の考えを説明する問題でした。「静岡」(第1回)「地震」(第2回)をテーマに気候や地形、歴史、産業に関する問題など多彩な範囲から出題されました。問題量も多く、差になる問いとなりました。大問3は理科分野です。身近なことがらを科学的な観点から考える問題が毎年出題されています。日ごろから身の回りの「なぜ？」を意識して生活してほしいと思います。第1回は「埃(ほこり)」第2回は「虹」をテーマにした問題でした。全体的に問題数が多いので、一つの問題に時間をかけすぎると解答しきれなくなります。過去問で時間配分の練習をすると良いと思います。

【適性Ⅲ】

大問1は算数を中心とした複合問題でした。複雑な四則演算を正確かつスピーディーに計算する力が土台となる問題でした。その上で法則性を見つけ、いかに効率よく問題を解けるかがポイントでした。また、解法を文章でわかりやすく説明する問題も出題しました。頭の中でわかっている、それを相手にわかりやすく伝える工夫が求められました。大問2は理科を中心とした複合問題です。日本の四季にまつわる問題で生物分野中心の出題でした。「生物の変化で四季を感じてほしい」という出題者の思いが詰まった問題でした。適性Ⅱと同様に、身近な事象と小学校で習う理科をいかに結びつけて考えられるかがポイントとなります。適性Ⅲは都内の公立一貫校の適性検査Ⅲを意識して理数分野を中心に作問していますが、どこか特定の学校を模しているわけではなく、あくまで本校のアドミッションポリシーに照らし合わせてオリジナルの問題を作成しています。ぜひ過去問に取り組んでみてください。

【英語】

《英語入試》

＜出題の意図＞相手が話した内容や英文の内容を理解し、場面に応じて適切な応答できる力と理由や具体例を交えて自分の考えや気持ちを表現できる力を問いました。

＜結果＞

・リスニングはネイティブの先生によるナチュラルなスピードかつ自然な発話を録音したものだったので、標準的なリスニングより速く、聞き取りに戸惑った受験生もいたようです。1度しか読めないパートも多くあり、集中力を要したと思われます。例年どおり量が多いので、普段英語を聞いているかどうかで大きく得点に差がついたようです。

・リーディングは日頃からたくさん英語を読んでいない生徒にはボリュームが多く感じられたようです。細かい文法にとらわれることなく、英文の内容を理解し、限られた時間で答えを選び取る能力が高い生徒が高得点をとりました。ライティングはほとんどの生徒が、自分の考えをたくさん表現できていました。普段から英文を書く練習をしている生徒には難しくなかったようです。

・面接はオールイングリッシュの面接でしたが、高いスコアを獲得したのは「笑顔やジェスチャー、目を見て話すなど積極的に話すことができる」「自ら進んで発話を続けようと意欲を持っている」生徒でした。面接は英語によるコミュニケーション力をみています。流暢でなくても、自分が使える表現で積極的に会話のキャッチボールを続けることができれば高得点となります。

《第2回午後：英語》

＜出題の意図＞リスニングとリーディングの出題です。すべて選択問題で英検に類似した形式です。難易度はイラストの内容を選ぶ簡単なものから、難解な長文まで幅広く含まれています。

＜結果＞自分の英語力に応じて、解ける問題にしっかりと取り組むことができたか、時間配分に気がつけることができたかで結果が分かれたと思います。リスニングのボリュームがやや多いので、落ち着いて取り組み、点数をとることができたかも重要でした。

2024 年度（令和 6 年度）入試 結果データ

第 1 回 A 特待 <午前>特待入試	2024年1月10日(水)午前実施	定員 15名 (男女あわせて)
---------------------	-------------------	-----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	224	207	139	1.5	27	43
女子	260	247	173	1.4	17	49
合計	484	454	312	1.5	44	92

配点	
国・算	各 100
理・社	各 50
4科計	300

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
国語	51.4	57.1	54.5	59.4	63.0	61.4	94	90	A特待241(偏63) B特待186(偏56) 一般143
算数	54.0	51.7	52.7	63.9	59.2	61.3	92	96	
理科	26.7	25.5	26.0	30.5	28.1	29.2	48	47	
社会	28.2	27.7	28.0	32.8	30.9	31.8	46	48	
4科計	160.3	162.0	161.2	186.6	181.3	183.7	260	250	

第 1 回 A 特待 <午後>特待入試	2024年1月10日(火)午後実施	定員 15名 (男女あわせて)
---------------------	-------------------	-----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	225	212	128	1.7	12	20
女子	250	236	161	1.5	19	25
合計	475	448	289	1.6	31	45

配点	
国語	100
算数	100
2科計	200

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

一般合格について：（）内は複数回受験者の合格最低点

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
国語	55.9	61.1	58.7	63.8	67.2	65.7	80	89	A特待152(偏65) B特待140(偏60) 一般114(109)
算数	59.2	57.3	58.2	68.5	65.1	66.6	95	95	
2科計	115.1	118.5	116.9	132.3	132.3	132.3	166	172	

第 2 回 <午前>特待入試	2024年1月12日(金)午前実施	定員10名 (男女あわせて)
----------------	-------------------	----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	162	108	75	1.4	5	12
女子	156	99	57	1.7	6	9
合計	318	207	132	1.6	11	21

配点	
国・算	各 100
理・社	各 50
4科計	300

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

一般合格について：（）内は複数回受験者の合格最低点

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
国語	54.4	58.4	56.3	60.0	66.1	62.5	82	92	A特待235(偏66) B特待213(偏60) 一般168(156)
算数	59.7	52.2	56.1	69.7	67.3	68.7	96	100	
理科	28.7	27.3	28.0	32.4	32.7	32.5	44	46	
社会	32.0	30.3	31.2	36.4	36.2	36.3	48	46	
4科計	174.9	168.2	171.7	198.5	202.4	200.1	250	256	

第 2 回 <午後>特待入試	2024年1月12日(金)午後実施	定員25名 (男女あわせて)
----------------	-------------------	----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	57	39	26	1.5	3	4
女子	65	52	30	1.7	3	5
合計	122	91	56	1.6	6	9

配点	
国算	100
英語	100
2科計	200

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

一般合格について：() 内は複数回受験者の合格最低点

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
国算	58.3	56.3	57.2	67.4	62.5	64.8	93	92	A特待168(偏65) B特待155(偏60) 一般120(114)
英語	70.6	69.4	69.9	78.5	84.1	81.5	96	98	
2科計	128.8	125.7	127.0	145.9	146.6	146.3	176	188	

第 1 回 適性検査型	2024年1月11日(木)午前実施	定員 10名 (男女あわせて)
-------------	-------------------	-----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	226	211	163	1.3	11	23
女子	288	267	200	1.3	10	26
合計	514	478	363	1.3	21	49

配点	
適性検査Ⅰ	100
適性検査Ⅱ	100
2科計	200

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

一般合格について：() 内は複数回受験者の合格最低点

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
適性検査Ⅰ	62.7	64.5	63.7	70.2	73.2	71.8	98	100	A特待143(偏64) B特待132(偏60) 一般93(88)
適性検査Ⅱ	45.1	41.7	43.2	48.8	45.0	46.7	77	72	
2科計	107.8	106.2	106.9	119.0	118.2	118.6	164	160	

第 2 回 適性検査型	2024年1月19日(金)午前実施	定員 10名 (男女あわせて)
-------------	-------------------	-----------------

■受験状況

	出願者	実受験者	合格者	実質倍率	A特待	B特待
男子	274	245	189	1.3	25	56
女子	329	294	222	1.3	32	56
合計	603	539	411	1.3	57	112

配点	
適性検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	各 100
3科計	300

※合格者にA特待合格・B特待合格を含む

■得点データ

一般合格について：() 内は複数回受験者の合格最低点

	受験者平均点			合格者平均点			最高得点		合格基準点
	男子	女子	男女計	男子	女子	男女計	男子	女子	
適性検査Ⅰ	55.5	57.0	56.3	62.4	64.6	63.6	97	100	A特待207(偏63) B特待179(偏55) 一般140(135)
適性検査Ⅱ	45.8	44.6	45.2	50.1	48.6	49.3	76	83	
適性検査Ⅲ	61.6	58.4	59.8	65.9	63.0	64.4	93	91	
3科計	162.9	160.0	161.3	178.4	176.2	177.2	245	265	

〔学校生活について〕

◎はじめに

本校の魅力をご紹介するには保護者の方とお子さんが一緒に学校説明会や公開授業などにいらしていただければ余すことなくお伝えできると考えています。しかしながら、塾や公開模擬試験などがあり、お子さんのご参加が難しいケースをよくお聞きします。そこで学校案内パンフレット（以下：パンフレット）の内容に関して、補足説明をしました。具体的な学校生活をイメージしていただければ幸いです。

（１）パンフレット p 2 ・ p 3 「英語イマージョン」などについて

Q 「英語イマージョン」について教えてください。

A 「英語イマージョン」とは、学校生活を英語漬けにするということです。本校では中学校の各クラスに 1 人ずつネイティブ教員が副担任として入り、毎日のホームルームでの伝達を英語で行うほか、体育・音楽・美術・技術家庭の実技をネイティブ教員が英語で説明しています。英会話の授業もネイティブ教員と日本人の教員がチーム・ティーチングで行っています。

高校ではネイティブ教員が副担任や実技科目を担当しますが、中学校 3 年間でネイティブ教員と関係が築かれているので、休み時間や放課後にも生徒とネイティブ教員が談笑する光景が見られます。また、英文添削や面接指導など進学支援でもネイティブ教員はバックアップしています。

Q 「英語イマージョン」のために入学前から英語を学んでいたほうがいいですか。

A 英語圏で生まれた子どもが自然に英語を話せるようになるのと同様に、本校では英語を日常的に聴く・話す環境を提供することを目標にしています。英語を教科として学ぶこととは別に生活の中で英語コミュニケーション力を養成する「英語イマージョン」はあくまで自然に英語力を育てていく目的で行っていますので、入学前から特別に英会話学校に通う必要はありません。

ご不安な場合は公開授業や各イベントを行なっていますので是非、授業をご覧ください。また、日程上、ご都合が合わない場合は事前にご連絡をいただければ、授業見学ができます。

Q 英語に関する授業は 1 週間当たり何時間ありますか。

A 下表をご参照ください。

学年	英語	英会話	美術	音楽	体育	技術 家庭科	計
中学 1 年	4	2	1	2	3	2	14
中学 2 年	4	2	2	1	3	2	14
中学 3 年	4	2	1	1	3	1	12

※公立中学校の 1 週間当たりの英語の授業時間数は原則 4 時間です。

Q 検定などの合格状況を教えてください。

A 検定等の結果は次頁の通りです。英検の取得級は中学卒業時準 2 級、高校卒業時 2 級を目標としています。英検の二次対策はネイティブ教員が担当し、面接練習を行ないます。英検や GTEC などの外部検定は大学受験に利用できるようになっていますので、中学 1 年次より意識を持たせ、継続して受検するよう指導しています。

■各種検定取得級（2023年度中学生のみ総数224名）

	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
英検	2	16	45	96	124	
漢検			2	11	23	26
数検			1	15	23	

■GTEC（ベネッセ）スコア

一貫部では1～6年全学年で「GTEC」という英語コミュニケーション能力テストを実施し、「Reading（読む力）」「Listening（聴く力）」「Writing（書く力）」の伸長度を確認しています。「Speaking（話す力）」を追加して4技能の到達度を測る回もあります。

■全国模試（河合塾・ベネッセなど）

中学校では年3回「学力推移調査（ベネッセ）」及び「総合学力調査（ベネッセ）」を受け、英語・数学・国語の学力状況や学習に取り組む姿勢を確認しています。高校の一貫部では、大手予備校などの全国模試を受け、大学受験に備えています。

Q 「英語入試」、「第2回＜午後＞特待入試」のそれぞれの英語の問題のレベルを教えてください。

A 大問によって異なりますが「英語入試」は英検3級以上、「第2回＜午後＞特待入試」は英検4級以上の問題のレベルに近い範囲で出題をしています。詳細は無料でお渡ししている過去問題「英語入試ハンドブック」をご覧ください。

（2）パンフレット p 4・p 5「行事」について

Q 宿泊を伴う行事にはどのようなものがありますか。

A 学校行事としては以下の通りです。これ以外に、部活動によっては合宿があります。

行事名	時期	期間	場所
オリエンテーションキャンプ	1年/4月	2泊3日	千葉・九十九里
プリティッシュヒルズ語学研修	2年/2月	2泊3日	福島・岩瀬郡天栄村
奈良・京都教育旅行	3年/6月	2泊3日	奈良・京都
ハワイ短期留学	4年	約2週間	ハワイ島ヒロ市
勉強合宿	5年	3泊4日	志賀高原 (2024年7月予定)

Q その他に何か特色のある行事はありますか。

A 次頁をご参照ください。一貫部全体行事と各学年の行事があります。全体行事としては、文化祭・スポーツフェスティバル・合唱祭・強歩大会・英語スピーチコンテストなどがあります。一貫部は6年間教育なので、できるだけ中学生と高校生が合同で行事を実施したいと考えています。一緒に行うことで中学生は大人びた高校生に「未来の自分」、高校生は素直な中学生に「過去の自分」を重ねることができます。様々な行事を通して、自ら問題点を発見し解決していく力や、コミュニケーション能力を養います。多くの行事で、実施後に振り返りのアンケートやレポートを作成して提出します。

過去の取組みの様子は本校のホームページ「浦実ブログ」やInstagramをご覧ください。

学年	行事
1 年	博物館学習・社会見学（裁判所・航空機整備工場など）・美術館学習・各種講演会 など
2 年	職業体験・福祉体験（浦和大学と連携）・各種講演会 など
3 年	防災実習・進路探究学習・各種講演会 など
4 年	大学見学会・進学ガイダンス・進学講演会 など
5 年	大学模擬授業・大学見学会・進学ガイダンス・卒業生懇談会・進学講演会 など
6 年	進学システムガイダンス・進学講演会 など

（３）パンフレット p 8 「補習」などについて

Q 補習などについて内容を教えてください。

A 補習の詳細は以下の通りです。

名称	対象	内容
キャッチアップ補習	①各教科の担当者から指名された生徒 ②自主学習をやり終えていない生徒	①定期的に小テストや確認テストを実施し、その結果によって各教科担当者から指名され、実施します。 ②自主学習をやり終えていない生徒は教員が監督し、課題が終了するよう指導しています。
アドバンス補習	希望者 (2・3年生)	英数国について、授業よりもレベルの高い発展的補習です。放課後週1回(約1時間)年16回程度行います。 ※1講座3,000円(テキスト代込)
進学補習講座	希望者 (4～6年生)	大学受験のための講座です。主要5科・レベル別で多くの講座があります。放課後週1回(90分)半期12回程度行います。 ※1講座3,000円(テキスト代込)
夏期補習	①1～3年生全員 ②4～6年生全員	夏休みの7月下旬と8月下旬に各5日間程度実施。 ①教科補習やプレゼンテーションの練習を行います。 ②主要5教科の補習を実施しています。教科によっては日程に拘らず行なっています。
浦実学びPlus	1年生必須 その他の学年は希望者	・原則日曜日を除いた毎日、平日・学校のある土曜日は放課後から19時(高校生は20時)まで、休日の土曜日は10時から開室しています。長期休業中も開室していますが、日によって異なります。 ・学習内容はプリントなどの課題やA1教材「atama+」(英語または数学のどちらか必修)を用いた学習、宿題や自主学習などを自分のペースで行い、自学自習のスタイルを身に付けることを目標としています。 ・わからない問題はチューターに質問し、対応してくれるので、その場で疑問が解消できます。 ・1年生から短時間でも学校で学習する癖がつくので、学習習慣が育成されます。 ・利用料は積立金より支出させていただきます。 ・詳細は学校説明会及び入学後の説明会でお伝えしています。

Q 毎日の「宿題」の量はどれくらいですか。

A 各教科では生徒の理解度を測るため、単元テストや小テストを随時実施しているので、その対策をすることが宿題にもなります。もちろん課題提出もあります。また、教科とは別に自主学習のためのノートを各自が用意し、毎日担任に提出します。その日の課題を終えていない生徒はその日に終わらせるよう指導しています。

Q 時間割や教育課程について教えてください。

A 時間割表は下段の「(A) 校時・時程表(一貫部)」をご参照ください。なお、表内にも記載してありますように土曜日は第2・4週が休日、第1・3・5週が4時間授業となります。

教育課程とは学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子供の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画です。「(B) 2025年度(令和7年度)入学生 教育課程表(案)」の見方ですが、例えば1学年の必修「国語(中学)」が「4」とあるのは、1週間の時間割の中で4時間実施するということです。5年生「文」で日本史探究・世界史探究が「④」とあるのは「日本史探究」か「世界史探究」のどちらかを選択し、1週間の時間割の中で4時間実施するということです。なお、教育課程は入学後、変更する場合がございますので予めご了承ください。

(A) 校時・時程表(一貫部)

開門 7:30 登校時間 8:15

	曜日 時間	月	火	水	木		金	土	
					奇数週 (1・3・5週目)	偶数週 (2・4週目)		奇数週 (1・3・5週目)	偶数週 (2・4週目)
朝礼	8:25 ～ 8:45	【中学校】朝トレーニング（内容は学校案内パンフレット p 8 参照） 【高校】英単語・英熟語などのテスト							
1 限	8:50 ～ 9:40	○	○	○	授業C	授業A	○	授業A	休日
2 限	9:50 ～ 10:40	○	○	○	授業D	授業B	○	授業B	
3 限	10:50 ～ 11:40	○	○	○	○		○	授業C	
4 限	11:50 ～ 12:40	○	○	○	○		○	授業D	
昼食	12:40 ～ 13:25							終 礼	
5 限	13:25 ～ 14:15	○	○	○	○		○		
6 限	14:25 ～ 15:15	○	○	○	道徳		○		
		終礼	終礼	終礼	終礼		終礼		
終礼後 清掃・部活動・補習など									
最終下校時刻	4月～9月	18時30分		学びPlus受講者		中学生	19時まで		
	10月～3月	17時30分				高校生	20時まで		

(B) 2025 年度 (令和 7 年度) 入学生 教育課程表 (案)

(中高一貫部)

教科		中 高 一 貫												
	学 年	1	2	3	4		5				6			
	文理別	-	-	-	-		文		理		文		理	
	必修／選択	必修	必修	必修	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
国語	国語(中学)	4	4	5										
	現代の国語				2									
	言語文化				2									
	論理国語						2		2		3		2	
	文学国語						2				3			
地理歴史	古典探究						3				4			
	社会(中学)	4	4	4										
	地理総合				2									
	地理探究								2				2	
	歴史総合				2									
	日本史探究							④						
	世界史探究							④						
公民	日本史研究											⑤		
	世界史研究											⑤		
	公共						2		2					
数学	政治・経済										2		2	
	数学(中学)	5	5	6										
	数学Ⅰ				3									
	数学Ⅱ						3		4					
	数学Ⅲ												4	
	数学A				2									
	数学B						2		2					
	数学C												2	
理科	数学演習Ⅰ(理系)												2	
	数学演習Ⅱ(文系)										2			
	理科(中学)	4	4	4										
	物理基礎				2									
	物理									③				④
	化学基礎				2									
	化学								3				4	
保健体育	生物基礎				2									
	生物									③				④
	体育(中学)	3	3	3										
芸術	体育				2		2		2		3		3	
	保健						2		2					
	音楽(中学)	2	1	1										
	美術(中学)	1	2	1										
外国語	音楽Ⅰ					②								
	美術Ⅰ					②								
	英語(中学)	4	4	4										
	英会話(中学)	2	2	2										
	英語コミュニケーションⅠ				4									
	英語コミュニケーションⅡ						4		4					
	論理・表現Ⅰ				2									
	リーディングスキルズ										4		4	
技家	コミュニケーションスキルズ						3		3		2		2	
	英語演習										3			
家庭	技術家庭(中学)	2	2	1										
情報	家庭基礎				2									
	情報Ⅰ						2		2					
	道徳(中学)	1	1	1										
普通科目計					29	2	27	4	28	3	26	5	27	4
教科科目合計		32	32	32	31		31		31		31		31	
ホームルーム		1	1	1	1		1				1			
総合的な学習の時間(中学)		2	2	2										
総合的な探究の時間					3									
合 計		35	35	35	35		32				32			

* (1)1単位の授業時間は「50分」とする。

(2)4年次の芸術科目選択・「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のどちらか「1科目」を選択。

(3)5年次の選択必修科目・文系は「日本史探究」「世界史探究」のどちらか「1科目」を選択。

・理系は「物理」「生物」のどちらか「1科目」を選択。

(4)6年次の選択必修科目・文系は「日本史研究」「世界史研究」の中から「1科目」を選択。

・理系は「物理」「生物」の中から「1科目」を選択。

Q その他、授業に関して留意点があれば教えてください。

- ・習熟度別授業は中高とも英語、数学で実施しています。
- ・「文系・理系」にわかれてのカリキュラムの実施は5年次（高校2年生）からです。
- ・体育の授業は男女別で実施しています。また、本校にはプールがないので水泳の授業はありません。
- ・主要5教科を中心にその学年の到達度を確認しながら、無理のない範囲で先取り授業を進めています。6年生（高3）2学期途中に教科書範囲を終え、大学入試対策など、入試問題演習を実施します。教科によっては少し高度な内容もありますが、理解が不十分な生徒には、個別指導や放課後に補習等を行いサポートしています。

（４）パンフレット p 9 「海外大学進学支援プログラム SAP（Study Abroad Plus）」・「大学合格実績」などについて

Q 海外大学進学支援プログラム SAP（Study Abroad Plus）（以下：SAP）について教えてください。

A 「英語イマージョン」で英語に興味を持ち、海外留学や海外大学進学を希望する生徒が増えてきたため、2022 年より SAP を始動しました。生徒対象に海外大学進学経験者による「先輩留学生に聞く！進路カフェ」、「海外大学スカウト制度説明会」や保護者対象に今の中高生が卒業生に求められるスキルを知ってもらう「世界地図から進路を決める」といったイベントなどを実施しています。また、長期休業中には希望者対象に海外短期留学も実施しています。こうした啓蒙活動を行なった結果、中学生でも長期の海外留学を経験、希望する生徒が増加しています。

Q 「卒業後の進路」や「一貫部の進学目標」を教えてください。

A 一貫部ではこれまでに京都大・一橋大・東京科学大（東工大）・東京外国語大・お茶の水女子大・北海道大・東北大・東京都立大などの国公立大学や、早慶上理 ICU などの私立大学に合格しており、医・歯・薬・看護・農・栄養などの実学系大学へも多数合格しています。

詳細はパンフレット p 9 「大学合格実績」のページの QR コードを読み取り、ご参照ください。掲載してある情報は一貫部のみの実績です。

本校では多くの生徒が「国公立大学・難関私立大学」への進学を目標に努力していますが、キャリアガイダンスを通じて得た各個人が希望する職業に最も近い大学を目指すことを主眼としています。一人ひとりの生徒に、地道な努力が実る満足感・達成感を実感させ、「浦実に行って良かった」と心から思ってもらえるような進路指導を行っています。

(5) パンフレット p10「部活動」について

Q 各部活動の活動日などを教えてください。

A 以下の通りです。原則として、中学校と高校は別々に活動していますが、一部の部活動や練習メニューによっては合同で活動しています。また高校（４年から６年）は高入生と一緒に活動します。

クラブ名	部員数		活動日	活動場所
	男	女		
バスケットボール	20	13	週３～４日	第２スポーツホール・スポーツスタジオ
バドミントン	3	11	週３～４日	第２スポーツホール・スポーツスタジオ
テニス（硬式）	11	9	週３日	（平日）：近所のコート（南浦和ローンテニスクラブ）（土）：彩湖コート〈中高合同〉
ハンドボール	3	0	週２～３日	校庭
空手道	4	4	週３～４日	柔道場
弓道	3	4	週５～６日	校内弓道場
卓球	3	4	週２～３日	第２スポーツホール
チアダンス	0	8	週５日	第２スポーツホール・エントランスホール・スポーツスタジオ
陸上	11	9	週３日	グラウンド
山岳	12	0	週１日	校内
生物	8	3	週５日	生物部動植物保管スペース
図書	0	3	週２日	図書館
ブラスバンド	2	5	週３日	音楽室２
軽音楽	2	26	週４日	美術室
科学	15	0	週２～３日	技術室
競技かるた	1	6	週４日	教室・作法室
英語	4	0	週１日	教室
漫画イラスト	0	12	週２日	教室
数学	6	0	週１日	教室

※現在、部員数 0 の文化部：箏曲

Q 部活動は必修ですか。

A 必修ではありませんが学校生活を充実させるためにも、積極的に部活動には参加してほしいと考えています。中学生は現在ほぼ全員が加入しています。

Q 各部活動の主な成績を教えてください。

2023年度・2024年度 中学校部活動実績一覧

2023年度		
部活動名	時期	実績
チアダンス	7月	全国中学校ダンスドリル選手権大会 SONG/POM部門Small編成 第7位
	11月	ダンスドリル秋季競技大会 SONG/POM部門Small編成 全国大会出場
空手道	8月	文部科学大臣杯 小学生中学生全国空手道選手権大会 中学1年女子形試合 3回戦進出 (ベスト16)
	9月	日本空手道白堊会選手権大会 中学女子組手の部 第3位
	10月	関東地区空手道選手権大会 中学1年女子形の部 敢闘賞(ベスト8)
バスケットボール	9月	新人体育大会バスケットボールの部 出場
バドミントン	7月	県学校総合体育大会個人戦シングルス県大会出場
ハンドボール	7月	県学校総合体育大会出場
山岳	5月	高尾山山行
	8月	富士山樹海山行
生物	4月	武田科学振興財団指定校
	7月	こどもエコクラブ指定校
科学	11月	SAITAMA中学生創造ものづくり教育フェア 計測・制御部門 1位
競技かるた	11月	東京大学かるた会40周年記念大会 五級 3位入賞

2024年度 (2024年6月現在)		
部活動名	時期	実績
空手道部	4月	第64回埼玉県空手道選手権大会 中学生 団体女子形 優勝 中学2年生 女子 組手 第3位
バドミントン	6月	さいたま市中学校総合体育大会 (兼) さいたま市民スポーツ大会 バドミントンの部個人戦シングルス (17位) 県大会出場

Q 「校外施設」を利用する部活動はありますか。

A J R武蔵野線「西浦和駅」近くの「浦和実業学園彩湖総合グラウンド」(戸田市)は広大で、野球場3面・サッカー場2面・テニスコート2面があり、日曜祝日など、硬式テニス部が活動しています。アクセスは右のQRコードよりご参照ください。



(6) パンフレット p10「制服」について

Q 制服や体操着の費用の概算を教えてください。

A 昨年度（2024年4月入学生）の価格は以下の通りです。「2025年4月入学生」に関しては、誠に心苦しいのですが、原材料や物流費の高騰により、価格の改訂がございます。品名によって異なりますが、下表より7%～20%の値上げ率となりますので、予めご了承いただけますようお願い申し上げます。

2024年4月入学生 制服等価格表（参考）

<指定品> 購入に関して…◎：全員購入 ○：どちらか購入 △：任意購入

男 子				女 子			
品 名		税 込 価 格	購 入	品 名		税 込 価 格	購 入
ブレザー		25,850 円	◎	ブレザー		24,200 円	◎
冬ズボン		13,200 円	◎	スカート	冬 用	15,400 円	○ スカート、 スラックス のどちらか を選択
夏ズボン		12,650 円	◎		夏 用	14,080 円	
ネクタイ		2,310 円	◎	スラックス	冬 用	13,200 円	
長袖 Y シャツ		4,400 円	◎		夏 用	12,650 円	
半袖ポロシャツ（紺）		4,900 円	△	リボン		2,090 円	○
ニットベスト（白）		6,100 円	△	ネクタイ		2,310 円	
セーター（白またはグレー）		6,880 円	△	長袖 Y シャツ		4,510 円	◎
コート		23,100 円	△	半袖ポロシャツ（紺）		4,900 円	△
通学カバン	ショルダー	9,450 円	○	ニットベスト（白）		6,100 円	△
	リュック	9,980 円		セーター（白またはグレー）		6,880 円	△
上履（学年色：赤）		2,300 円	◎	コート		23,100 円	△
体育館履（学年色：赤）		3,950 円	◎	靴 下	長	880 円	○
グラウンドシューズ（学年色：赤）		4,700 円	◎		短	880 円	
通学靴	ローファー	7,370 円	△	通学カバン	ショルダー	9,450 円	○
	運動靴	4,070 円			リュック	9,980 円	
ジャージ（上）		7,480 円	◎	上履（学年色：赤）		2,300 円	◎
ジャージ（上）オプション		8,250 円	△	体育館履（学年色：赤）		3,950 円	◎
ジャージ（下）		6,330 円	◎	グラウンドシューズ（学年色：赤）		4,700 円	◎
半袖体操着		4,400 円	◎	通学靴	ローファー	6,820 円	△
ハーフパンツ		4,650 円	◎		運動靴	4,070 円	
白衣		3,500 円	◎	ジャージ（上）		7,480 円	◎
※画材（美術デザイン基本セット）		6,400 円	◎	ジャージ（上）オプション		8,250 円	△
※スケッチブック		1,200 円	◎	ジャージ（下）		6,330 円	◎
				半袖体操着		4,400 円	◎
				ハーフパンツ		4,650 円	◎
				白衣		3,500 円	◎
				※画材（美術デザイン基本セット）		6,400 円	◎
				※スケッチブック		1,200 円	◎

男子の靴下は白、黒、紺の無地。ベルトは黒か紺。

Q 高校進級時に変更するアイテムはありますか。

A 体操着は男女とも変更はありません。制服についてですが男子は変更ありません。従ってお子さんの成長に応じて、ズボンの裾が短くなりましたら、その時点で購入していただいて支障ございません。女子はスカートのみ変更します。その他のアイテムに関しては男女とも変更ございません。

Q 制服や体操着などの追加購入や手直しはできますか。また、高入生と制服のデザインは異なりますか。

A 対応は教育会館1F（校舎配置図参照）にある購買部が行なっています。また制服取扱い業者は毎週木曜日、体操服やセーターなどの取扱い業者が毎週金曜日の放課後に来校しますので、追加購入や手直しなどがございましたら、お申し付けください。

制服のデザインについて一貫生はグレーを基調としていますが、高入生はネイビーがベースとなっています。高入生の制服は右のQRコードよりご参照ください。



(7) パンフレットp11「施設」などについて

Q 一貫部のホームルーム教室を教えてください。

A 1年生から5年生は4号館、6年生は2号館がホームルーム教室になります。職員室は4号館4階で、4号館と2号館は渡り廊下で繋がっています。また、トイレは温水洗浄便座を設置しています。校舎配置図はp31をご参照ください。

Q 「図書室」について教えてください。

A 1号館（2023年5月完成）の2階にあります。すべての蔵書にバーコードが貼られ、パソコンによる検索システムが導入されています。司書教諭が常駐しているので、放課後だけでなく休み時間にも利用でき、授業でも活用しています。

また、読書に関するアドバイスもしています。蔵書数は約38,000冊。毎年、中学生向けの図書も増やしています。昨年度のベストリーダー賞（貸し出し数の最も多い生徒）の上位は、中高一員部の生徒が独占しています。リクエストにも可能な限り応じています。

Q 「昼食」はお弁当ですか？「食堂」の利用は可能ですか？

A 原則としてお弁当をお持ち下さい。なお、校内でパン類やお弁当も販売しています。お弁当（日替わり弁当と丼ものあり。各450円）は8時30分までに職員室で注文ができます。中学生のうちはクラス内の人間関係を深めるという観点からも、教員と一緒に教室で昼食を摂ります。

UJカフェ（食堂）の本格的利用は高校生になってからになりますが、中学生は1年生から3年生全体でランチ会を不定期ですが、実施しています。なお、飲料の自販機はICカードに対応しています。

(8) パンフレット p11「校訓」などについて

Q 一貫部の生徒の雰囲気教えてください。

A 素直で心根のやさしい生徒が多く、「オアシスの精神」を心掛け、協力して行事を成功させようという雰囲気があります。

授業に対しても積極的に取り組んでいますので、活がありながらも集中力が高いのが特徴です。様々な入試形態の受験を経て入学するので、生徒それぞれが居場所を見つけられるよう教職員も対話を大事にしています。また、生活指導は基本的生活習慣の確立を目指し、自立を育てると共に、服装や頭髪については清潔感のある身だしなみとなるよう指導をしています。

生徒たちの声は別冊「うらじつのいいところ」に掲載されていますので是非ご参照ください。

Q いじめが起きた場合、どのように対応していますか。

A いじめは、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害するとともに、将来にわたってその心身に影響を及ぼす重大な問題です。全教職員が「いじめ」はもちろん、「いじめを囁し立てたり、傍観したりする行為」に対して毅然とした態度を示すとともに、生徒一人ひとりの声に親身になって耳を傾け、相談しやすい関係や環境づくりに努めています。具体的な対応については右のQRコードを読み取り、ご参照ください。



Q ダイアリー「School Life」について教えてください。

A 平たく言えば、生徒と担任の交換日記です。思春期の只中にある生徒たちの毎日は楽しいことばかりではありません。苦悩や葛藤も生じます。そうした思いを文章に綴り、第三者に吐露することで、前に進める場合もあります。私たち教職員にとっても生徒理解や、いじめやトラブルなどの早期発見にこの「School Life」は大変有効です。また、毎日書くことで記述力が養われ、英語で書く指導もしています。英語で書かれた内容はネイティブ教員が添削をします。最初は授業で習った表現を使い、次にテーマを決めたり、自由に好きなだけ書く生徒もいます。

Q 「カウンセラー」はいますか。

A 週2回、スクールカウンセラーがカウンセリングを実施しています。その他、カウンセリング講習を定期的に受けている常勤の養護教諭がおります。保健室とは別にカウンセリングルームも設置されています。また、必要に応じて外部の専門機関にカウンセリングを要請することもあります。

Q 学校の位置関係を教えてください。

A JR京浜東北線・武蔵野線「南浦和駅」西口から徒歩14分。さいたま市の中でも浦和から南浦和付近は文教地区として知られています。特に南浦和駅は通称「塾（予備校）銀座」とも呼ばれています。

本校までのアクセスはパンフレットの裏表紙をご参照ください。南浦和駅から本校まではバスは運行していませんが、「うらじつのいいところ」に生徒たちが書いてくれているように友だちと会話をしながら歩く14分の距離は6年間の良い思い出となることでしょう。

Q 一貫部の各学年のクラス数を教えてください。

生徒数（男女別の募集ではないため、年度によって入学者数に男女差が生じます。）

学年	組	男子	女子	計
1年 〈20期生〉	1組	18	15	33
	2組	18	15	33
	3組	17	16	33
	計	53	46	99
2年 〈19期生〉	1組	16	18	34
	2組	15	18	33
	3組	15	18	33
	計	46	54	100
3年 〈18期生〉	1組	14	18	32
	2組	14	17	31
	計	28	35	63
中学校 計		127	135	262
男女比（％）		48%	52%	

学年	組	男子	女子	計
4年（高1） 〈17期生〉	1組	13	9	22
	2組	13	9	22
	計	26	18	44
5年（高2） 〈16期生〉	1組 （文理）	8	18	26
	2組 （文）	13	21	34
	3組 （理）	16	9	25
	計	37	48	85
6年（高3） 〈15期生〉	1組 （文理）	11	10	21
	2組 （文）	9	12	21
	3組 （理）	14	7	21
	計	34	29	63
一貫高校 計		97	95	192
男女比（％）		49%	51%	

中高一貫 計	224	230	454
男女比（％）	49%	51%	

Q 一貫生と高入生の関係を教えてください。

A 一貫部は上記の表にあるように各学年2、3クラスの少人数ですが、高校は1学年800名以上の県内有数の大規模校です。一貫生と高入生は原則的に授業を一緒に受けることはありません。但し、高校の一部の選択科目で高入生と一緒に授業を実施した方が生徒の理解度が深まる場合は一緒に授業となります。

Q 中学生は全員、高校に進級できるのですか。

A 原則として、全員「中高一貫部・第4学年」に進級します。ただし、本人と保護者が部活動などの関係で、普通科の他コースへの進級を希望する場合は認めることもあります。他校を受験する場合は結果が不合格でも本校一貫部には戻れません。

高校進級時の学費はp9に掲載しておりますのでご参考になさってください。

(9) その他

Q 携帯電話を学校に持っていくことは可能ですか。

A 登下校時の安全を考えて携帯電話を持たせたいという場合は保護者の方から「許可願」をご提出いただきます。ただし、登校後は朝のSHRで携帯電話専用の回収バックに保管し、終礼で返却するというシステムをとっています。

Q 災害時などの緊急時にはどのような連絡体制になっていますか。

A 本校ではクラウドサービス「Classi」を導入しており、災害時の緊急連絡はもちろん、重要な配付物の連絡など様々な情報を提供しています。また、本校ホームページのトップページにも緊急情報をアップします。

Q 生徒は「エレベーター」を使用できますか。

A 原則として使用できませんが、けがや病気など止むを得ない事情がある場合は使用を許可します。

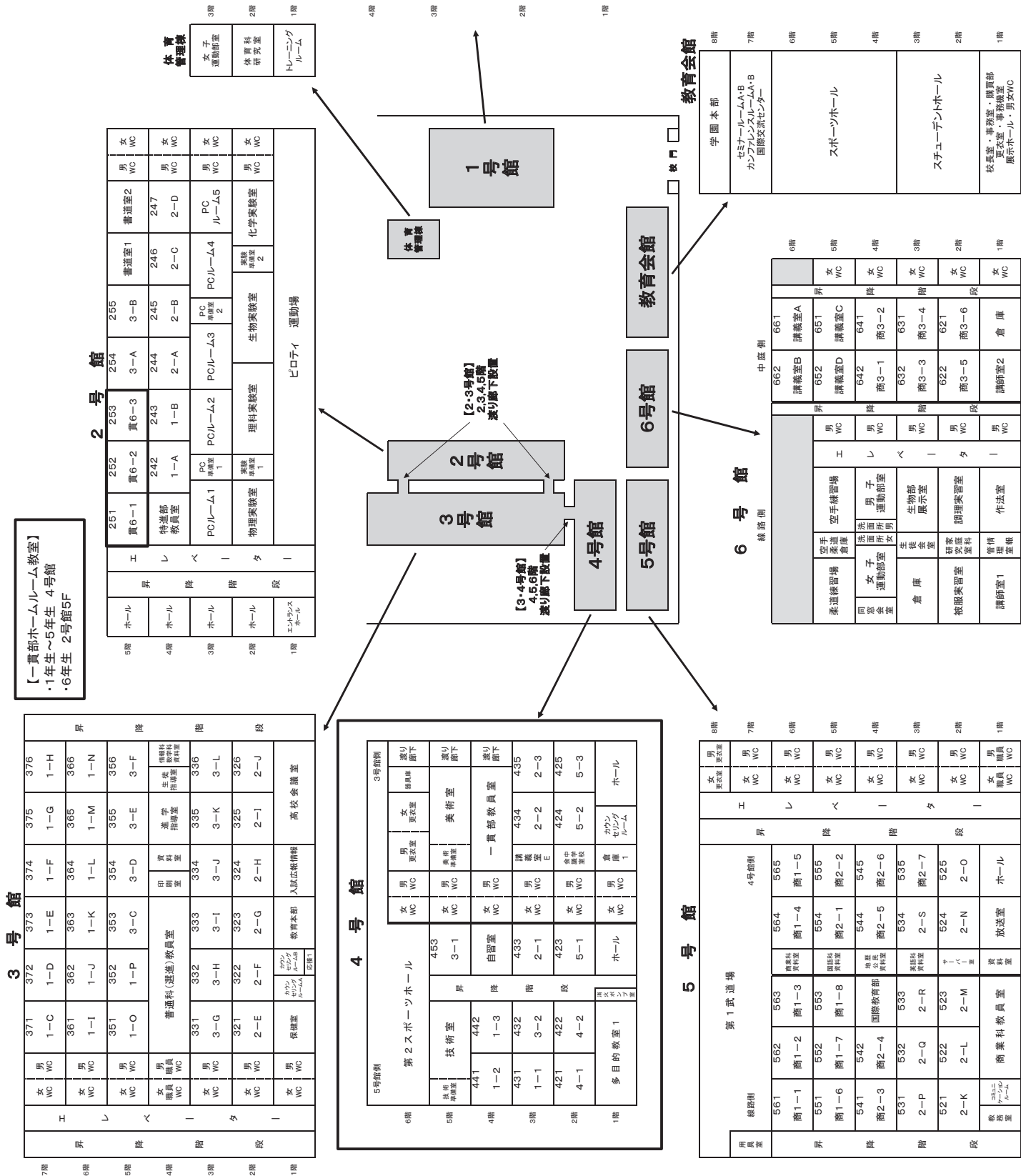
Q 入学時に購入する副教材はどんなものがありますか。

A 以下の表をご参照ください。昨年度（2024年4月入学生）のもので、今後価格が変更する場合がございますので予めご了承ください。

2024年度 中学校1年生 補助教材一覧表

科目	出版社	補助教材名	定価
国語	桐原書店	セレクト漢字検定 5級－2級 確認と演習 三訂新版	638円
社会	第一学習社	最新地理図表 GEO 4訂版	1,034円
	浜島書店	資料カラー歴史 4訂版	740円
	文理	中学実力練成テキスト 社会歴史	1,518円
	育伸社	中学 SIRIUS 21 地理 合本	1,375円
数学	育伸社	iワーク 数学1年 数研出版準拠	1,540円
	育伸社	iワーク 数学2年 数研出版準拠	1,540円
理科	文理	中学実力練成テキスト 理科1年	1,518円
英語	文理	中学実力練成テキスト 英語1年	1,518円
	三省堂	クラウンチャンクで英単語Basic 基礎 第2版	869円
美術	開隆堂	美術 表現と鑑賞 埼玉県版	790円
体育	大修館	中学校保健体育ノートⅠ	495円
アプリ	カシオ	クラウド型辞書 ClassPad.net	13,000円
送料	※ 3月11日頃に宅急便で配送		900円
合計額（税込）			27,475円

(10) 2024年度
校舎配置図



(11) 生徒に関する各種データ(中学校)

1. 生徒の入学状況

年度	募集人員	応募者数			入学者数		
		男	女	計	男	女	計
2024年度	80	1,313	1,508	2,821	53	46	99

2. 年度別在籍生徒数

	第1学年			第2学年			第3学年			全校		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
2024年度	53	46	99	46	54	100	28	35	63	127	135	262

3. 地域別生徒数

地域		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
埼玉県	さいたま市南区	7	8	7	4	4	3	33
	西区			1	3	2		6
	北区	1		1	1	1	3	7
	大宮区	3	3	3		2	2	13
	見沼区	3	1	1		3	1	9
	中央区	2	1	1	2	3	2	11
	桜区	2	3	3	2	2	3	15
	浦和区	9	7	4	2	6	2	30
	緑区	3	7	3	1	3	2	19
	岩槻区	1		1	1	1	1	5
	さいたま市	31	30	25	16	27	19	148
	上尾市	2	1		1	1	3	8
	朝霞市				1			1
	入間郡					1		1
	春日部市	1				3		4
	川口市	22	26	12	8	12	13	93
	川越市	1	1	1		1		4
	北足立郡	1			1		2	4
	行田市	1						1
	久喜市				1	1		2
	熊谷市			1				1
	越谷市	1	1	1		1		4
	狭山市		1					1
	志木市					1		1
	白岡市		1					1
	草加市		2	2	2	3		9
	所沢市	2		1		1		4
	戸田市	3	2	2		3	2	12

地域		1 年	2年	3年	4年	5年	6年	計
	新座市							0
	蓮田市		1			1		2
	比企郡							0
	富士見市					1		1
	三郷市		1	1		1		3
	八潮市	1		1	1	3		6
	吉川市	2		1		2	1	6
	和光市		1			1	1	3
	蕨市	4	3	3		4	3	17
	埼玉県合計	72	71	51	31	68	44	337
千葉県	大網白里市					1		1
	柏市				1		1	2
	千葉市					1		1
	松戸市	1	1			1		3
	千葉県合計	1	1	0	1	3	1	7
東京都	足立区	4	7	2	1	4	4	22
	荒川区		2	1	1	1	2	7
	板橋区	5	2	1	4	2	2	16
	江戸川区						1	1
	大田区	1						1
	葛飾区	2	3		2			7
	北区	6	5	3	2		5	21
	江東区	1	1			1		3
	品川区		1		1	1		3
	新宿区					1		1
	杉並区		1					1
	墨田区	1				1		2
	台東区	2	1				1	4
	中央区					1		1
	千代田区		1	1				2
	豊島区	1	1					2
	中野区						1	1
	練馬区					1		1
	文京区		1	1				2
	港区		1					1
	目黒区		1					1
	清瀬市			1		1		2
	国分寺市	1						1
	立川市				1			1
	東村山市	1						1
	日野市						1	1
	府中市	1						1
	武蔵村山市			1				1
	東京都合計	26	28	11	12	14	17	108
神奈川県	横浜市						1	1
	神奈川県合計	0	0	0	0	0	1	1
合計		99	100	62	44	85	63	453

[memo]

Handwriting practice lines consisting of 30 horizontal dashed lines.

